

令和 6 年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市交通部 部 みどり公園 室 みどり自然 課

1. 基本情報

401

施設名	伊丹市立みどりのプラザ		
施設の設置目的	市民に憩いの場を提供するとともに、緑化の啓発及び園芸等の振興により、みどり豊かなまちづくりを推進する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： 環境が大切にされ暮らしやすさと調和したまち 施策目標： 水とみどりの豊かな自然環境の創出と再生 主要施策： 公園とみどりの充実		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 荒牧みどり推進協議会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市荒牧南2丁目15番23号		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	年間入館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	緑化啓発に関心を持つ関心度を表す。	
	今年度の目標値	50,000	上期の実績値 28,420

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	R2	R3	R4	R5	R6 (上期)	R6 (通期)
	来館者数 (人)	38,595	19,545	23,120	43,025	38,990	28,420	
	貸し室稼働率 (%)		-	-	-	-	-	
	講座開催回数 (回)	26	14	23	26	26	7	
	講座参加者数 (人)	529	139	187	365	232	99	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分		令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024) 計画	令和6年度 (2024) 実績 (上期)
収入	使用料収入		0	0	8	0
	事業収入		404	404	437	261
	その他		0	0	0	0
	指定管理委託料		19,148	19,148	19,595	11,195
	①合計		19,552	19,552	20,040	11,456
支出	維持管理	光熱水費	1,490	1,490	1,542	809
		清掃等委託料	428	428	442	166
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	400	400	400	349
	運営	人件費	12,246	12,246	12,580	6,217
		事業等経費	1,819	1,819	1,710	853
		その他	3,170	3,170	3,366	996
		指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計		19,553	19,553	20,040	9,390
純収支 (①－②)		△ 1	△ 1	0	2,066	

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		H31	R2	R3	R4	R5	R6 (上期)
	市の収入	0	0	0	0	0	0
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	18,813	18,963	18,724	19,148	19,490	11,195
	(内、指定管理委託料)	18,813	18,963	18,724	19,148	19,490	11,195
実質経費 (歳出-歳入)		18,813	18,963	18,724	19,148	19,490	11,195

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	毎朝園内を巡回し不法投棄の掃除、1ヵ月に1回不良個所の点検を目視にて実施。備品管理は台帳を作成し適切に管理。修繕業務は市と協議し実施。	B	館内・館外ともに清掃が行き届き、清潔に保たれている。保守点検等は適切に実施されており、施設の修繕においても、市と協議しながら必要に応じ適切に実施している。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	運営が円滑に行える人員を配置し、シーズン中は、二週間に一回運営会議を実施し防災の意識を高めている	B	バラの見頃の時期は配置人員を増やすなど、適切な人員配置が行われている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	連絡網を作成しAEDの確認を毎朝確認し定期的に避難訓練を実施している	B	緊急時の連絡体制は整っており、避難訓練等防災対応への取り組みも適宜実施している。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	年2回利用者満足度調査を実施している。苦情に関しては市と連携し迅速に対応。	B	情報提供を積極的に行うなど、利用者増へ向けた取り組みを行っている。苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応している。また、本年度は新たな自主事業の展開に取り組んだ。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	計画通り行っているが参加者数は減少傾向に有り、パンフレットを作成し他所の施設において頂いている。	B	仕様書に基づき、緑化啓発のための展示や講習会等を実施している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	申請書類、個人情報等は鍵付保管庫に。ホームページ・インスタグラムにて講習会、展示の案内。バラの開花情報はこまめに更新。	B	申請書類や利用者情報など適切に管理している。ホームページや広報誌、地域への広報等を活用して適宜利用者への情報提供を行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	計画に基づき実施、税理士監修の元保管。	B	収支計画に基づき、適正に運営されている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	
総合評価	清掃回数や展示・講座回数は仕様書を十分に満たし、協定書・仕様書に基づいた適正な施設の管理運営が行われている。また、本年度は新たな自主事業の展開や、それに関する広報活動にも取り組んだ。
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応

【実施期間】令和6年5月7日～令和6年6月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	職員の対応はいかがですか →たいへん良い39% 良い49%	丁寧な対応を心掛け、適切な人員配置やミーティング等で情報提供を行うことで適切に対応するよう取り組む。
	講座・展示等の内容には満足していますか →たいへん満足27% 満足64%	アンケート等を利用し、利用者の意見を反映した講座や展示の企画に取り組む。
回答者数		
33	機会があれば今後も利用したいと思いますか →利用したい85%	気持ちよく施設を利用できるよう敷地全体を清潔に管理するとともに、丁寧な対応を心掛ける。また、魅力のある講座・展示の企画に取り組む。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし	